



**熊本バスケットボール株式会社
第7期決算発表資料**

1. チーム成績の概況

クラブ史上初のタイトル獲得※アーリーカップ、B2西地区優勝 プレーオフは1点差で敗退、今季こそB1昇格へ



チーム体制は大きく入れ替え 経験豊富なHC、昨季B2MVP、元NBA・欧州リーグ活躍選手

※プレーオフ



2. 経営成績の概況

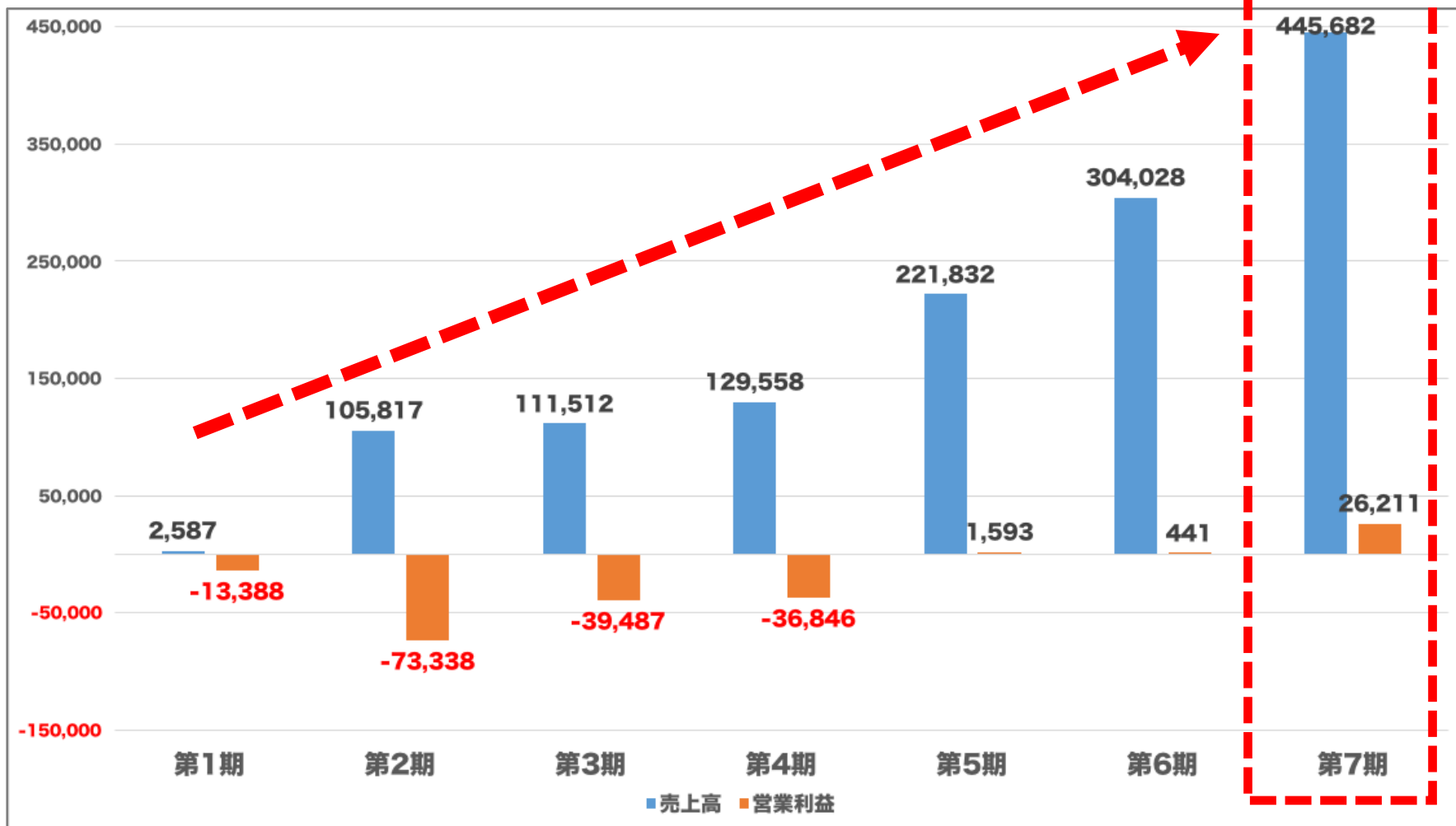
売上高4億4,568万円(前期比46.6%増、1億4,165万円増収)
営業利益2,621万円・経常利益2,688万円・当期純利益2,656万円
3期連続黒字、売上・利益ともに過去最高を記録

	第5期	第6期	第7期
売上高	221,832	304,028	445,682
営業利益	1,593	442	26,211
経常利益	10,075	838	26,888
当期純利益	9,746	510	26,560

単位：千円

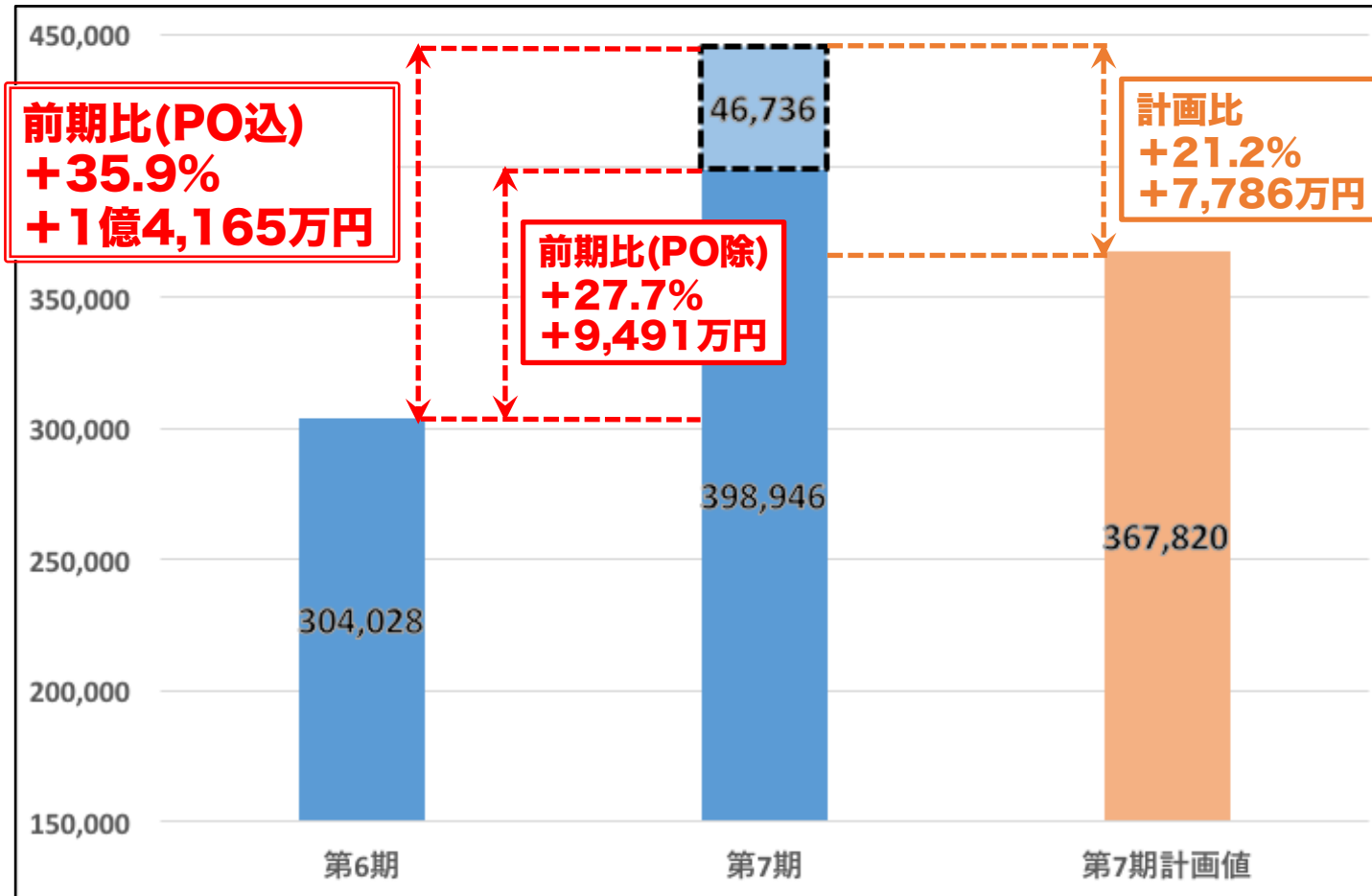
純資産も2,869万円となり、危険水域は脱す

第1期～第7期 売上高・営業利益推移



単位：千円

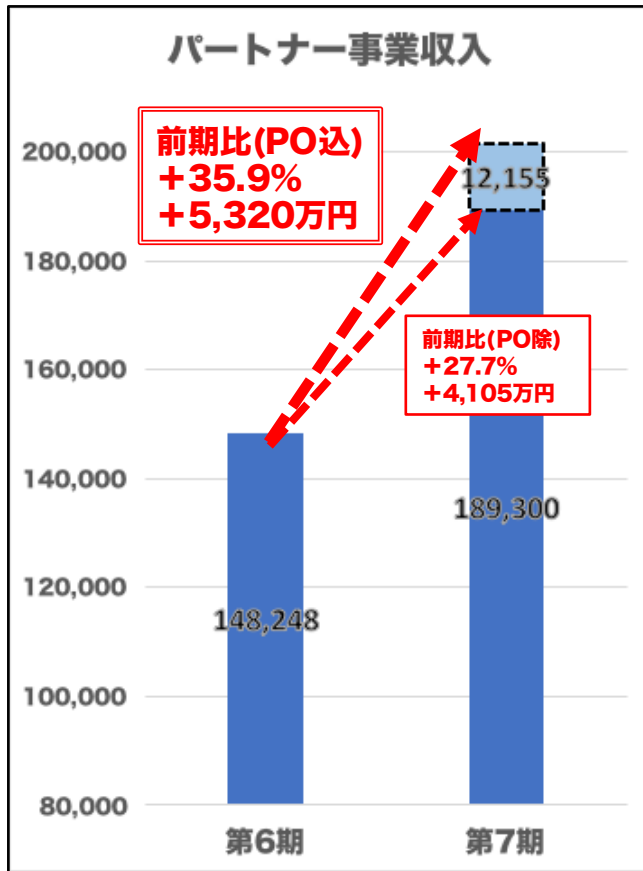
第6期 vs 第7期 売上高比較



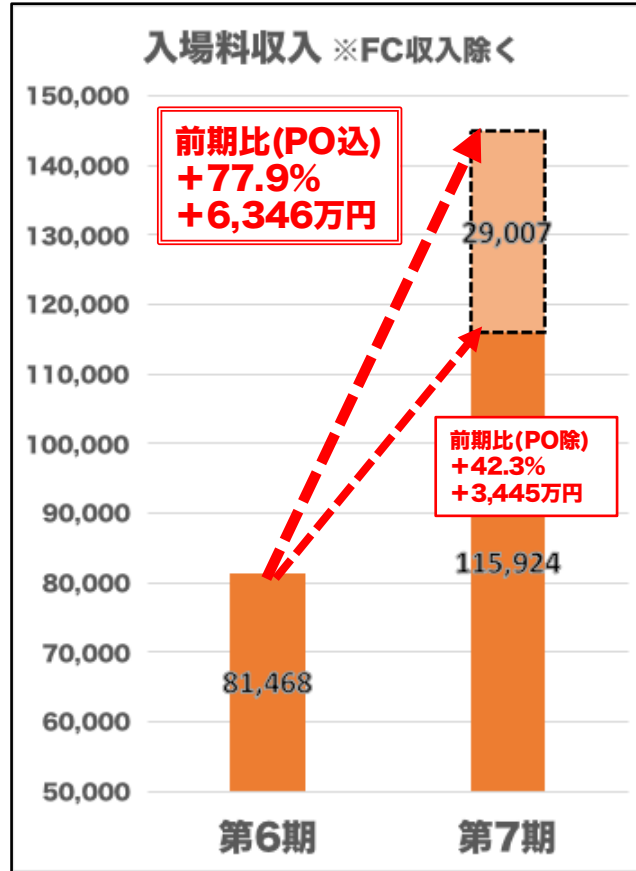
プレーオフ収益を加味しない場合でも想定営業利益は約200万円と黒字着地見込

3. セグメント別売上高の概況

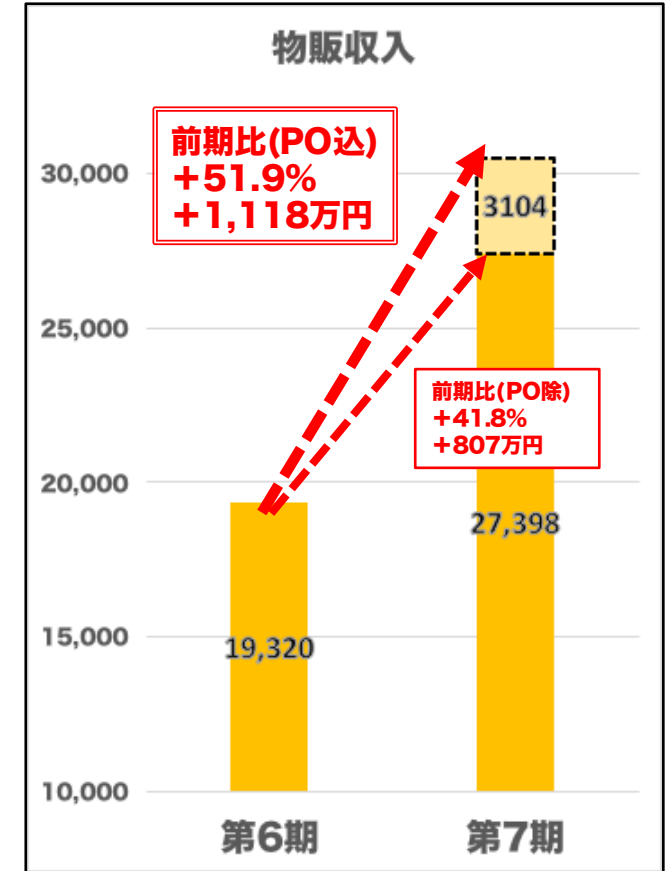
主要セグメントはプレーオフ売上を除いても堅調に推移



2億145万円
前期比+5,320万円



1億4,493万円
前期比+6,346万円

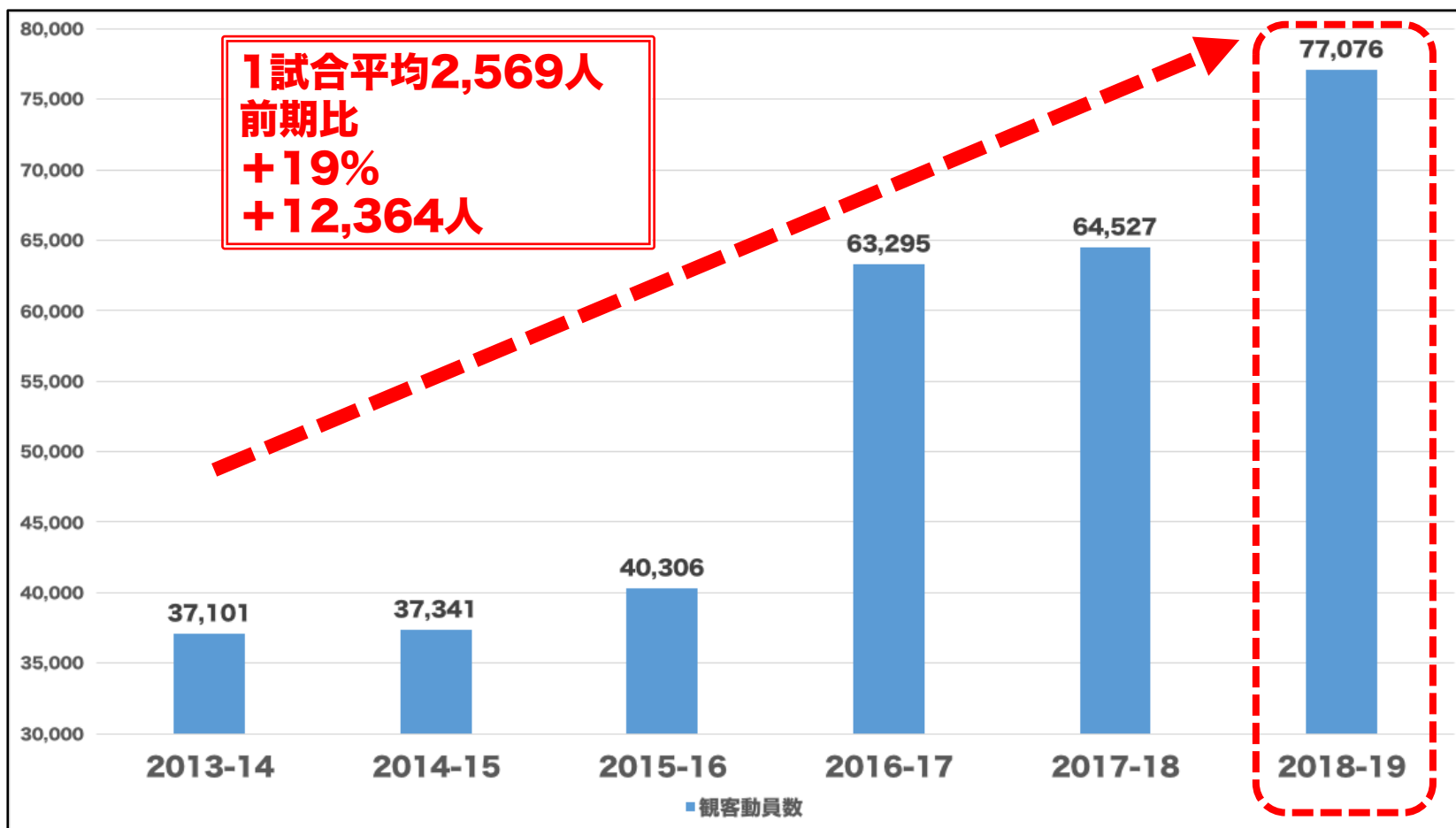


3,050万円
前期比+1,118万円

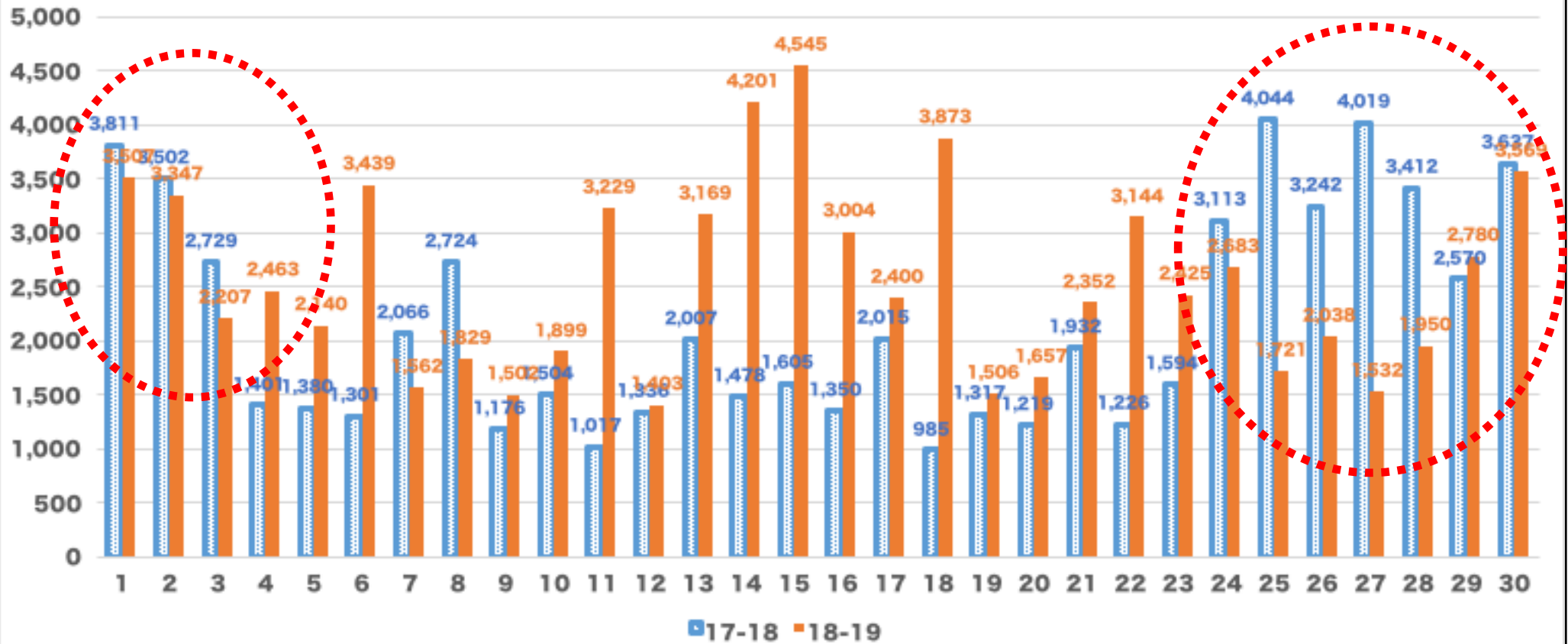
単位：千円

4. ホームゲーム来場者数の概況

B2リーグ全体が前期比-2%の中、+19%の伸長 B2トップクラスの動員を記録（伸長率はB1含めて全体4位）




17-18 vs 18-19 来場者数



<18-19シーズン 来場者 マイナス要因>

- ・ 開幕から2節連続で台風の影響による悪天候での開催
- ・ ホームアリーナの改修工事のため動員が見込みやすい終盤戦がキャパの小さな会場での開催

プレーオフ5試合(4/27・28・29、5/4・5)では
チケット販売期間が1週間未満の中、**1試合平均3,278人**を動員



日付	対戦カード	会場	観客動員数
4/27(土)	POセミファイナル vs 群馬クレインサンダーズ	熊本県立総合体育館	2,629
4/28(日)			4,112
4/29(月祝)			3,784
5/4(土)	PO3位決定戦		2,361
5/5(日)	vs 島根スサノオマジック		3,504

5. 今期の展望と戦略

チーム

今季こそ**B1**昇格へ

フロント

売上高4億6,422万円(当期+4.2%)

※プレーオフ進出時における収入は加味せず

ホームゲーム来場者数82,500名(当期+5,424名)

- **2024年3月に向けた中期経営革新計画の策定**